

議事録

日 時	令和5年4月13日(木) 15:00~18:00	
場 所	河内長野市役所 8階 802会議室	
議 題	令和5年度 第1回 河内長野市 UR 南花台団地集約跡地活用整備事業推進委員会	
出席者	推進委員	10名
	事務局(河内長野市政策企画課)	3名
	設計JV(梓設計、現代ランドスケープ)	6名
資料等	<p>令和5年度第1回推進委員会議事録</p> <p>【資料1】マスター工程表(案)</p> <p>【資料2】配置計画検討資料</p> <p>【資料3】広告設置場所検討資料</p> <p>【資料4】断面計画検討資料</p> <p>【資料5】ワークショップ実施計画書</p>	
議 事	<p>1. 開会</p> <p>2. 案件</p> <p>(1) マスター工程(全体スケジュール)について【資料1】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全体スケジュール、設計スケジュールの確認。 <p>(2) スタジアム会議報告について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・3月30日に行われたスタジアム会議の内容を報告。 <p>(3) 配置計画について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・プロポーザル案からの変更点を説明。内容は以下の通り【資料2-1~3】 ① 駐車台数を追加(一般駐車場:40台、緑の駐車場:50台) ② 一般駐車場の南側車両出入口の追加、1号線からの右折進入路の取止め ③ 試合時の大型バスの出入口を南北可能 ④ 雨水の泉のレベル調整、にぎわい広場への進入口追加 ⑤ Aゾーン北側の擁壁撤去取止め、園路形状の見直し <p>以下、推進委員会意見を記載</p> <ul style="list-style-type: none"> ・一般駐車場、緑の駐車場の使用料は有料・無料のどちらを想定しているか。 →駐車場の使用料については、有料の可能性も含めて方針を検討する。 ・交差点の交通を妨げないように、Aゾーン南東側の一般駐車場の車両入口には、南側道路からの右折レーンの設置を検討した方が良い。 ・Aゾーン、Bゾーン間を行き来するアクセス動線を設けた方が望ましい。 ・一般駐車場・臨時駐車場で極力必要駐車台数を確保し、緑の駐車場の駐車台数を減らせないか。生まれた余剰スペースを公園利用で充実させたい。 ・緑の駐車場を車椅子・親子等の優先駐車場とし、一般利用者はAゾーンの一般駐車場に車を停めるなど、使い方も併せて提案した方が良い。 ・現計画の配置だと雨水の泉がAゾーン、Bゾーン間の行き来を分断しているため、位置や形状を見直す必要がある。 	

・にぎわい広場を夏祭りの会場で使用することを想定しているため、最低でも基本計画時と同様のスペースを確保する形状で見直す必要がある。あわせて電気設備の整備が必要。

・Bゾーンの遊び場のイメージについて説明。自然環境や地形を活かした設えで、子どもが自ら遊び方を見つけていくような遊び場の方針で問題ないか、ご意見をいただきたい。

以下、推進委員会意見を記載

・過度なインクルーシブ遊具を設置するのではなく、敷地環境の中でインクルーシブな遊び環境を計画する方針が良い。

・遊び場を利用する親子は、母親に限らず父親が子どもと訪れることも想定して、利用者を限定せず子どもが喜ぶ空間づくりを検討してほしい。

・賑わい施設の配置形態と周辺条件について説明。【資料 2-4】

・賑わい施設の運営者は市内事業者を優先して募集する方針で、5月に商工会に「賑わい施設の意向調査アンケート」を実施予定。賑わい施設の建屋は本事業で、内装は運営する事業者が整備する方針で検討する。

以下、推進委員会意見を記載

・賑わい施設に飲食店の他に、雨天時に小規模イベントを行える屋根付きのスペースがあると良い。

・アンケートの配布先を商工会に限定した場合、コミュニティづくりに興味のある若者や地域住民まで呼びかけることが難しい。ワークショップでも発信するなど、地域全体に広く呼び掛ける発信方法を考えたい。

→5月のアンケートでは商工会・河内長野市商店連合会の会員、その後公募でも募集を行う予定。

・トイレ計画について基本計画からの変更点を説明。内容は以下の通り【資料 2-5】

① Aゾーン北西角、南西角にトイレ棟を追加・規格変更

② Bゾーン北西側にトイレ棟を計画（基本設計時は賑わい施設内に計画）

・興行場法上のトイレ計画について、Aゾーン及びBゾーンは2敷地を合わせて必要個数として算定できないか保健所と協議を行う。

・賑わい施設内トイレは公園利用者、カフェ利用者どちらも利用できる計画で想定している。

以下、推進委員会意見を記載

・Aゾーン北西角の地中トイレについて、計画箇所が道路より高い地形のため、東側に位置を変更するか上屋をつくる等、見直しが必要。

(4) 広告設置場所について【資料 3】

・広告設置場所の検討案について説明

→スペランツァ大阪と協議の上、方針を決定する。

・年間あたりの設置費用、設置可能数を確認。

(5) 断面計画について

- ・公園全体の断面計画について説明。【資料 4-1～3】
- ・防球ネット、フェンス計画案について説明。内容は以下の通り【資料 4-4、5】

- ① A 案：防球ネット＋進入防止柵併用案
- ② B 案：防球ネット＋ゲート併用案
- ③ C 案：防球ネット＋進入防止柵併用案（一部低木等活用）案

- ・基本計画ではスタジアム外周に防球ネットを設け、有料試合時は目隠しパネルを設置する方針だったが、日常的にパネルを設置したままとなった場合の閉塞感が懸念された。A 案、C 案では外周に進入防止柵や生垣を設置、B 案はスタジアムより外側に防球ネットを設置し、外構レベルの調整を行うことで、有料試合時はスタジアムが見える範囲に人が立ち入らない計画とした。
- ・B 案は園路の歩行者にボールが当たる危険性があることが懸念される。

以下、推進委員会意見を記載

- ・公園外周に柵が必要ない B 案が良い。
- ・B 案の方針で、防球ネットを植栽に紛れさせて計画できれば、景観を損なうことなくセキュリティが行える。
- ・試合時に散策路に人が立ち入ることについては問題ない。

(6) ワークショップ実施計画について【資料 5】

- ・ワークショップ実施計画について説明。
- ・5月下旬～7月下旬にかけて、南花台住民向けのワークショップ（計3回）、南花台小学校・南花台中学校向けワークショップ（計2回）を開催予定
- ・参加者募集方法として、コノテラ通信、自治会での告知や周辺学校施設を通してチラシを配布予定。

以下、推進委員会意見を記載

- ・ワークショップで出た意見に対する回答や、どのように計画に反映するのか等、参加者へのフィードバックの場は想定しているか。
→8月、11月の市民説明会や、コノテラ通信、SNS等も活用してフィードバックを行う場を検討する。
- ・第4、5回目のワークショップは、第1～3回で形成したコアグループのメンバー限定で実施する想定か。小・中学生も含め、希望者全員が参加できるようにした方が良い。
→第4、5回目のワークショップも参加者は限定せず、誰でも参加できる想定。コアグループとは、ワークショップに複数回参加したり、公園整備後も継続的に利用、管理に協力してもらえるような、コミュニティ（パーククルー）の中心人物を募ることを目的として設定している。

3. 閉会

以上